

二等辺三角形

学習1 二等辺三角形の性質

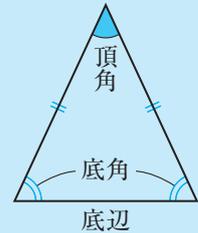
▶二等辺三角形で、長さの等しい2つの辺がつくる角を^{ちうかく}頂角、頂角に対する辺を^{ていへん}底辺、底辺の両端の角を^{ていかく}底角という。

▶用語の意味をはっきり述べたものを、その用語の^{ていぎ}定義といい、証明の根拠として用いることができる。また、正しいことが証明されたことからのうち、証明の根拠として、特によく利用されるものを^{ていり}定理という。

●二等辺三角形の定義や定理には、次のようなものがある。

定義 2つの辺が等しい三角形を二等辺三角形という。

定理 二等辺三角形の2つの底角は等しい。



例題1 右の図の $\triangle ABC$ で、 $AB=AC$ 、点Dは $\angle A$ の二等分線と辺BCとの交点である。このとき、 $\angle B=\angle C$ であることを証明しなさい。

解き方 $\triangle ABD \equiv \triangle ACD$ を証明し、 $\angle B=\angle C$ であることを導く。

答 $\triangle ABD$ と $\triangle ACD$ において、

仮定から、 $AB=AC$ ……①

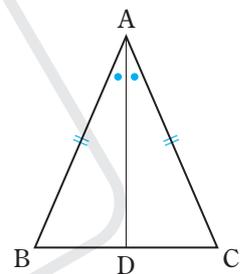
ADは $\angle A$ の二等分線であるから、 $\angle BAD=\angle CAD$ ……②

また、 ADは共通 ……③

①、②、③より、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから、 $\triangle ABD \equiv \triangle ACD$

したがって、 $\angle B=\angle C$

参考 これは、「二等辺三角形の2つの底角は等しい」という定理の証明である。



確認問題1 次の問いに答えなさい。

□(1) 「二等辺三角形の頂角の二等分線は、底辺を垂直に2等分する」という定理を次のように証明した。
[]をうめて証明を完成させなさい。

【証明】 $AB=AC$ の $\triangle ABC$ で、 $\angle A$ の二等分線と辺BCとの交点をDとすると、

例題1の証明と同様にして、 $\triangle ABD \equiv \triangle ACD$ となる。

したがって、 $BD=[]$ ……①

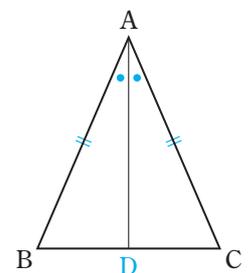
$\angle ADB=\angle []$ ……②

また、 $\angle ADB+\angle []=180^\circ$ ……③

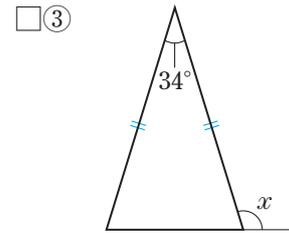
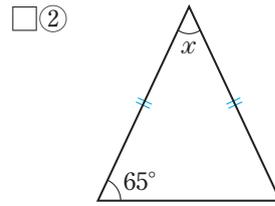
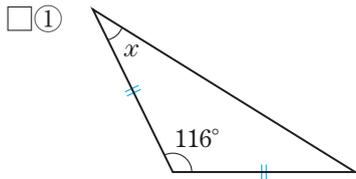
②、③から、 $2\angle ADB=[]^\circ$ であるから、 $\angle ADB=[]^\circ$

したがって、 $AD \perp []$ ……④

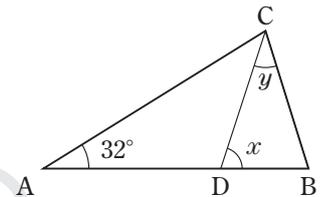
①、④から、二等辺三角形の頂角の二等分線は、底辺を垂直に2等分する。



(2) 次の図で、同じ印をつけた辺は等しいとして、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



□(3) 右の図で、 $\angle A=32^\circ$ 、 $AB=AC$ 、 $CB=CD$ であるとき、 $\angle x$ 、 $\angle y$ の大きさを求めなさい。

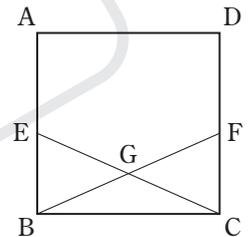


学習2 2つの角が等しい三角形

▶定理 2つの角が等しい三角形は、二等辺三角形である。



例題2 右の図の四角形 ABCD は正方形で、点 E、F はそれぞれ辺 AB、DC 上にあり、点 G は線分 BF、CE の交点である。BE=CF のとき、 $\triangle GBC$ は二等辺三角形であることを証明しなさい。



解き方 三角形の合同を証明して2つの角が等しいことを導き、上の定理を利用する。

答 $\triangle EBC$ と $\triangle FCB$ において、

仮定から、 $EB=FC$ ……①

また、 BC は共通 ……②

四角形 ABCD は正方形であるから、 $\angle EBC=\angle FCB=90^\circ$ ……③

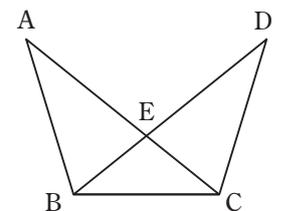
①、②、③より、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから、 $\triangle EBC \cong \triangle FCB$

したがって、 $\angle ECB=\angle FBC$ 、つまり、 $\angle GCB=\angle GBC$

2つの角が等しいから、 $\triangle GBC$ は二等辺三角形である。

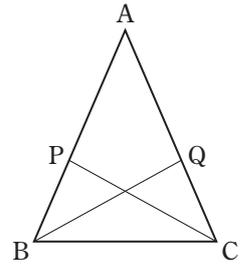
確認問題2 右の図で、点 E は線分 AC、DB の交点である。AB=DC、AC=DB のとき、

□ $\triangle EBC$ は二等辺三角形であることを証明しなさい。



学習3 二等辺三角形の性質と証明

例題 3 右の図で、 $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形、点 P 、 Q はそれぞれ辺 AB 、 AC 上の点で、 $PB=QC$ である。このとき、 $PC=QB$ であることを証明しなさい。



解き方 「二等辺三角形の2つの底角は等しい。」という定理を利用する。

答 $\triangle PBC$ と $\triangle QCB$ において、

仮定から、 $PB=QC$ ……①

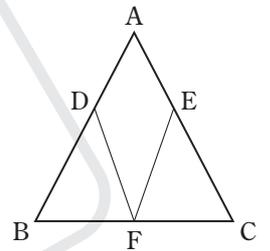
また、 BC は共通 ……②

$AB=AC$ より、二等辺三角形の2つの底角は等しいから、 $\angle PBC=\angle QCB$ ……③

①、②、③より、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから、 $\triangle PBC \equiv \triangle QCB$

したがって、 $PC=QB$

確認問題 3 右の図で、 $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形、点 D 、 E はそれぞれ辺 AB 、 AC 上の点で、 $DB=EC$ である。また、点 F は辺 BC の中点である。このとき、 $\angle BDF=\angle CEF$ であることを証明しなさい。



学習4 正三角形の性質

▶ **定義** 3つの辺が等しい三角形を正三角形という。

例題 4 $\triangle ABC$ において、 $AB=BC=CA$ ならば、 $\angle A=\angle B=\angle C$ であることを証明しなさい。

解き方 正三角形は、二等辺三角形の性質をもつことに注目する。

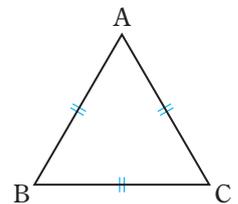
答 $CA=CB$ より、 $\angle A=\angle B$ ……①

$AB=AC$ より、 $\angle B=\angle C$ ……②

二等辺三角形の2つの底角は等しい。

①、②から、 $\angle A=\angle B=\angle C$

参考 この証明より、正三角形の1つの角の大きさは、 $180^\circ \div 3 = 60^\circ$ であることもわかる。

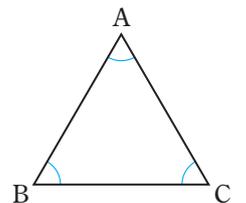


確認問題 4 $\triangle ABC$ において、 $\angle A=\angle B=\angle C$ ならば、 $AB=BC=CA$ であることを次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。

【証明】 $\angle B=\angle C$ より、 $\triangle ABC$ は $\angle B$ 、 \angle [] を底角とする二等辺三角形であるから、 $AB=[]$ ……①

$\angle C=\angle$ [] より、同様にして、[] $=BA$ ……②

①、②から、 $AB=[]=CA$



練習問題

1 **【二等辺三角形の性質①】** 右の図の $\triangle ABC$ で、 $AB=AC$ 、 $BD=CD$ ならば、 $\angle BAD=$

\square $\angle CAD$ であることを次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。 **例題1**

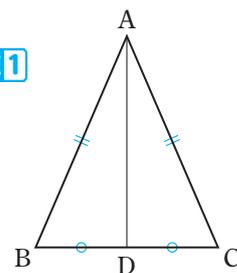
【証明】 $\triangle ABD$ と $\triangle ACD$ において、

仮定から、 $AB=[]$ ……① $[]=CD$ ……②

また、 $[]$ は共通 ……③

①、②、③より、 $[]$ がそれぞれ等しいから、

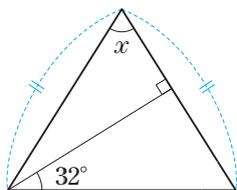
$\triangle [] \equiv \triangle ACD$ したがって、 $\angle BAD = \angle CAD$



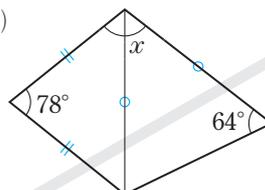
2 **【二等辺三角形の性質②】** 次の図で、同じ印をつけた線分は等しいとして、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

例題1

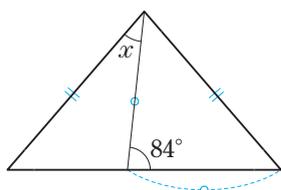
\square (1)



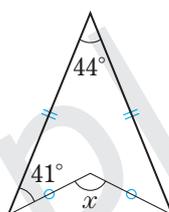
\square (2)



\square (3)



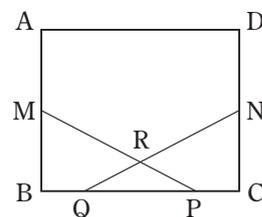
\square (4)



3 **【2つの角が等しい三角形①】** 右の図の四角形 ABCD は長方形で、点 M、N はそ

\square れぞれ辺 AB、DC の中点である。辺 BC 上に点 P、Q を線分 MP、NQ が交わるようにとり、その交点を R とする。BP=CQ のとき、 $\triangle RQP$ は二等辺三角形であることを証明しなさい。

例題2



4 **【2つの角が等しい三角形②】** 右の図の四角形 ABCD は $AD \parallel BC$ の台形で、

\square 点 E は辺 DC 上にあり、 $BC=CE$ である。直線 BE、AD の交点を F とするとき、 $\triangle DEF$ は二等辺三角形であることを次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。

例題2

【証明】 対頂角は等しいから、 $\angle DEF = \angle []$ ……①

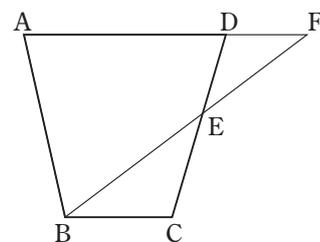
$CE=CB$ より、二等辺三角形の2つの底角は等しいから、

$\angle CEB = \angle []$ ……②

平行線の錯角は等しいから、 $BC \parallel AF$ より、 $\angle [] = \angle DFE$ ……③

①、②、③から、 $\angle DEF = \angle []$

よって、[]が等しいから、 $\triangle DEF$ は二等辺三角形である。

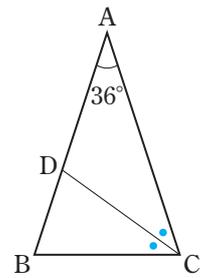


5 [2つの角が等しい三角形③] 右の図の $\triangle ABC$ は、 $AB=AC$ 、 $\angle A=36^\circ$ の二等辺三角形で、点Dは $\angle C$ の二等分線と辺ABとの交点である。このとき、次の問いに答えなさい。

◀ 例題2

□(1) $\angle ABC$ の大きさを求めなさい。

□(2) $\triangle CBD$ は二等辺三角形であることを証明しなさい。



6 [二等辺三角形の性質と証明] 右の図で、 $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形、点D、Eは辺BC上の点で、 $BD=CE$ である。このとき、 $AD=AE$ であることを証明しなさい。

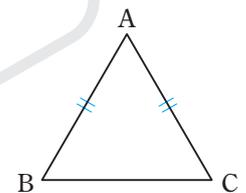
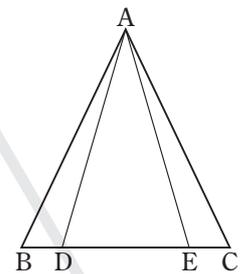
◀ 例題3

7 [正三角形の性質①] 右の図の $\triangle ABC$ は、 $AB=AC$ の二等辺三角形である。このとき、「3つの角が等しい三角形は正三角形である」という定理を利用して、次の(1)、(2)のそれぞれの場合に、 $\triangle ABC$ は正三角形であることを証明しなさい。

◀ 例題4

□(1) $\angle B=60^\circ$

□(2) $\angle A=60^\circ$

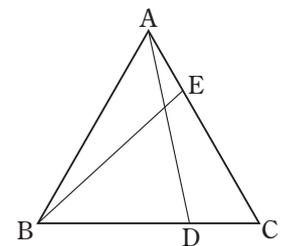


8 [正三角形の性質②] 右の図の $\triangle ABC$ は正三角形で、点D、Eはそれぞれ辺BC、CA上にあり、 $CD=AE$ となる点である。このとき、次の問いに答えなさい。

◀ 例題4

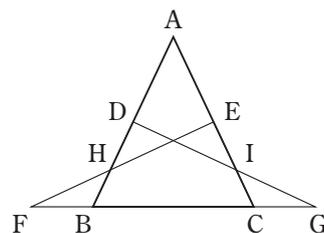
□(1) $AD=BE$ であることを証明しなさい。

□(2) $\angle ABE=18^\circ$ のとき、 $\angle ADB$ の大きさを求めなさい。

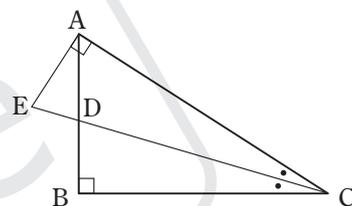


■ 応用問題 ■

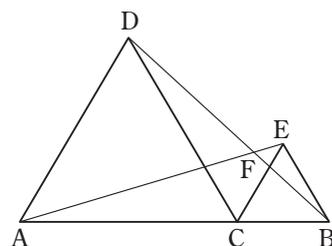
- 1 右の図の $\triangle ABC$ で、 $AB=AC$ 、点 D 、 E はそれぞれ辺 AB 、 AC の中点である。
 点 F 、 B 、 C 、 G は一直線上にあり、 $FB=GC$ で、点 H 、 I はそれぞれ辺 AB と線分 EF 、辺 AC と線分 DG との交点である。このとき、 $\angle BHF=\angle CIG$ であることを証明しなさい。



- 2 右の図の $\triangle ABC$ は $\angle B=90^\circ$ の直角三角形で、点 D は $\angle C$ の二等分線と辺 AB との交点、点 E は点 A を通り辺 AC に垂直な直線と直線 CD との交点である。このとき、 $AD=AE$ であることを証明しなさい。



- 3 右の図で、点 C は線分 AB 上の点、 $\triangle ACD$ と $\triangle CBE$ はともに正三角形であり、点 F は線分 AE と BD の交点である。このとき、次の問いに答えなさい。
 (1) $\triangle ACE \cong \triangle DCB$ であることを証明しなさい。



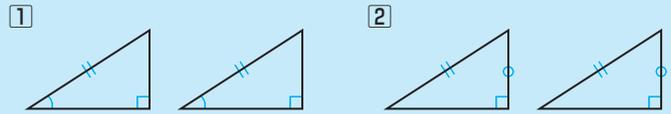
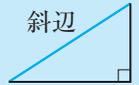
- (2) $\angle AFB$ の大きさを求めなさい。

- 難** (3) 辺 AC 上に点 G をとる。 $GA=GF=BF$ のとき、 $\angle GFD$ の大きさを求めなさい。

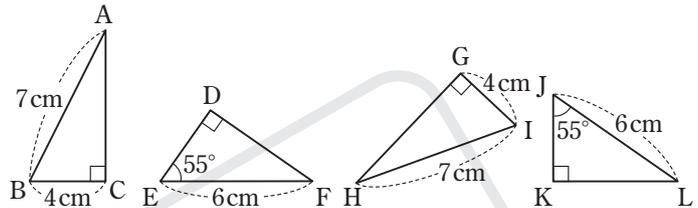
直角三角形の合同

学習1 直角三角形の合同条件

- ▶ 直角三角形の直角に対する辺を斜辺しやへんという。
- ▶ 2つの直角三角形は、次のどちらか1つが成り立てば合同である。
 - ① 斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい。
 - ② 斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい。



例題1 右の図で、合同な三角形はどれとどれですか。記号 \equiv を使って表しなさい。また、そのときの合同条件を書きなさい。



解き方 $\triangle ABC$ と $\triangle HIG$ で、

$\angle C = \angle G = 90^\circ$, $AB = HI = 7\text{ cm}$, $BC = IG = 4\text{ cm}$

直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しいから、 $\triangle ABC \equiv \triangle HIG$

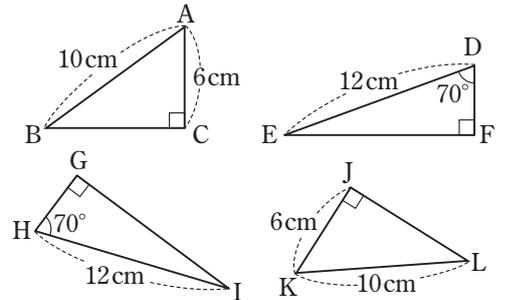
$\triangle DEF$ と $\triangle KJL$ で、 $\angle D = \angle K = 90^\circ$, $EF = JL = 6\text{ cm}$, $\angle E = \angle J = 55^\circ$

直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しいから、 $\triangle DEF \equiv \triangle KJL$

- 答** $\triangle ABC \equiv \triangle HIG$ 直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい。
 $\triangle DEF \equiv \triangle KJL$ 直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい。

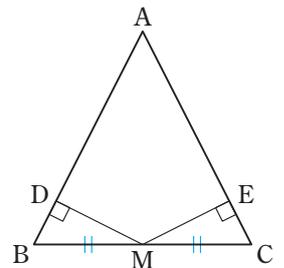
確認問題1 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図で、合同な三角形はどれとどれですか。記号 \equiv を使って表しなさい。また、そのときの合同条件を書きなさい。



(2) 右の図のように、 $\triangle ABC$ の辺BCの中点をMとし、点Mから辺AB, ACにそれぞれ垂線MD, MEを引く。MD=MEのとき、次の問いに答えなさい。

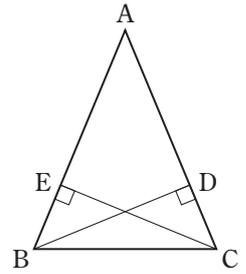
□① $\triangle BMD$ と合同な三角形を答えなさい。また、そのときの合同条件を答えなさい。



□② $\triangle ABC$ はどんな三角形ですか。

学習2 直角三角形の合同

例題2 右の図の $\triangle ABC$ は、 $AB=AC$ の二等辺三角形である。点 B 、 C から辺 AC 、 AB に垂線を引き、辺 AC 、 AB との交点をそれぞれ D 、 E とする。このとき、 $BD=CE$ であることを証明しなさい。



解き方 BD 、 CE をふくむ直角三角形 DBC 、 ECB の合同を証明する。斜辺が等しいことを確認したうえで、どの合同条件が使えるかを考える。

答 $\triangle DBC$ と $\triangle ECB$ において、

$$BD \perp AC, CE \perp AB \text{ より, } \angle BDC = \angle CEB = 90^\circ \quad \cdots \cdots \textcircled{1}$$

$$\text{また, } BC \text{ は共通} \quad \cdots \cdots \textcircled{2}$$

$$AC = AB \text{ より, } \angle ACB = \angle ABC, \text{ つまり, } \angle DCB = \angle ECB \quad \cdots \cdots \textcircled{3}$$

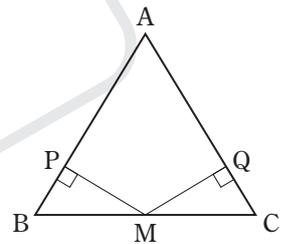
$\textcircled{1}$ 、 $\textcircled{2}$ 、 $\textcircled{3}$ より、直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しいから、

$$\triangle DBC \equiv \triangle ECB$$

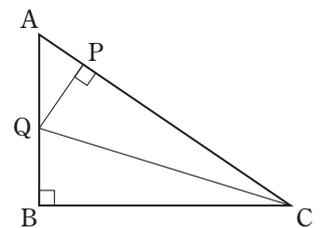
$$\text{したがって, } BD = CE$$

確認問題2 次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図の $\triangle ABC$ は、 $AB=AC$ の二等辺三角形で、点 M は辺 BC の中点である。点 M から辺 AB 、 AC に垂線を引き、辺 AB 、 AC との交点をそれぞれ P 、 Q とする。このとき、 $PB=QC$ であることを証明しなさい。



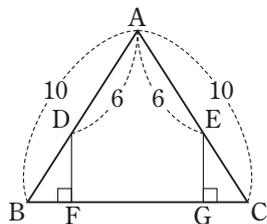
- (2) 右の図の $\triangle ABC$ は、 $\angle B=90^\circ$ の直角三角形である。辺 AC 上に点 P を、 $BC=PC$ となるようにとり、点 P を通り、辺 AC に垂直な直線と辺 AB との交点を Q とする。このとき、直線 CQ は $\angle ACB$ の二等分線であることを証明しなさい。



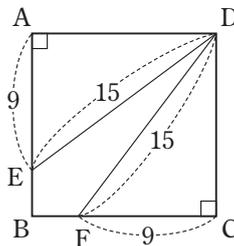
練習問題

1 **【直角三角形の合同条件】** 次の図で、合同な三角形はどれとどれですか。記号 \equiv を使って表しなさい。また、そのときの合同条件を書きなさい。 ◀ 例題1

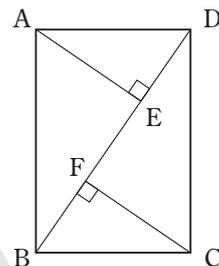
□(1)



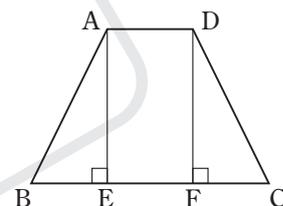
□(2)



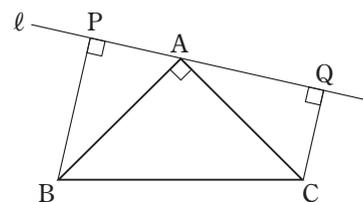
2 **【直角三角形の合同①】** 右の図の四角形 ABCD は長方形である。点 A, C から対角線 BD にそれぞれ垂線 AE, CF を引く。このとき、 $\triangle ADE \equiv \triangle CBF$ であることを証明しなさい。 ◀ 例題2



3 **【直角三角形の合同②】** 右の図の四角形 ABCD は、 $AD \parallel BC$, $AB = DC$ の台形である。点 A, D から辺 BC にそれぞれ垂線 AE, DF を引く。このとき、 $BE = CF$ であることを証明しなさい。 ◀ 例題2



4 **【直角三角形の合同③】** 右の図のような、 $\angle A = 90^\circ$ の直角二等辺三角形 ABC の頂点 A を通る直線 l に、点 B, C からそれぞれ垂線 BP, CQ を引く。このとき、 $\triangle ABP \equiv \triangle CAQ$ であることを次のように証明した。[] をうめて証明を完成させなさい。 ◀ 例題2



【証明】 $\triangle ABP$ と $\triangle CAQ$ において、

$l \perp BP$, $l \perp CQ$ より, $\angle APB = \angle [\quad] = 90^\circ$ ①

$\triangle ABC$ は $\angle A = 90^\circ$ の直角二等辺三角形であるから, $AB = [\quad]$ ②

また, $\angle BAP = 180^\circ - (\angle BAC + \angle [\quad]) = 90^\circ - \angle [\quad]$ ③

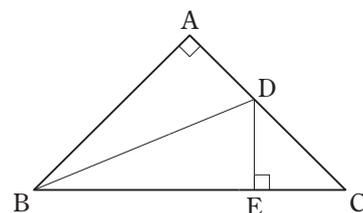
$\triangle CAQ$ で, $\angle ACQ = 180^\circ - (\angle [\quad] + \angle CAQ) = [\quad]^\circ - \angle CAQ$ ④

③, ④から, $\angle BAP = \angle [\quad]$ ⑤

①, ②, ⑤より, 直角三角形の [] がそれぞれ等しいから,

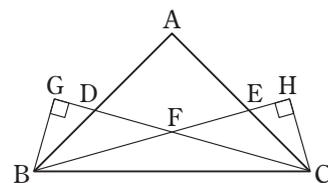
$\triangle [\quad] \equiv \triangle CAQ$

5 **【直角三角形の合同④】** 右の図の $\triangle ABC$ は、 $\angle A = 90^\circ$ の直角二等辺三角形である。 $\angle B$ の二等分線が辺 AC と交わる点を D とし、点 D から辺 BC に垂線 DE を引く。このとき、線分 AD と長さの等しい線分をすべて答えなさい。 ◀ 例題2



■ 応用問題 ■

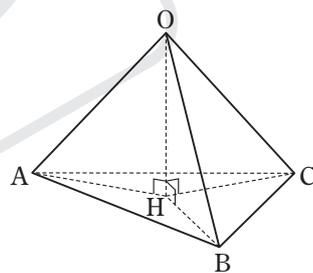
1 右の図の $\triangle ABC$ で、 $AB=AC$ 、点 D 、 E はそれぞれ辺 AB 、 AC 上の点で、 $BD=CE$ であり、点 F は線分 BE 、 CD の交点である。また、点 G 、 H はそれぞれ直線 CD 、 BE 上の点で、 $BG \perp CG$ 、 $CH \perp BH$ である。このとき、次の問いに答えなさい。



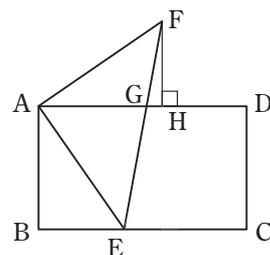
□(1) $FB=FC$ であることを証明しなさい。

□(2) $FG=FH$ であることを証明しなさい。

2 三角錐 $OABC$ で、点 O から平面 ABC に垂線 OH を引くとき、 $OA=OB=OC$ ならば、 $AH=BH=CH$ であることを証明しなさい。



3 右の図で、四角形 $ABCD$ は長方形、 $\triangle AEF$ は $\angle A=90^\circ$ の直角二等辺三角形であり、点 G は辺 AD と EF の交点である。点 F から辺 AD に垂線 FH を引くとき、次の問いに答えなさい。



□(1) $\triangle ABE \cong \triangle AHF$ であることを証明しなさい。

難 □(2) $AB=6\text{cm}$ 、 $BE=4\text{cm}$ のとき、線分 GH の長さを求めなさい。

平行四辺形の性質

学習1 平行四辺形の性質

- ▶ 四角形の向かい合う辺を**対辺**、向かい合う角を**対角**という。
- ▶ 定義 2組の対辺がそれぞれ平行な四角形を平行四辺形という。
上の平行四辺形の定義から、次の性質を導くことができる。
- ▶ 定理 ① 2組の対辺はそれぞれ等しい。 ② 2組の対角はそれぞれ等しい。
③ 2つの対角線はそれぞれの中点で交わる。

※ 平行四辺形 ABCD を記号□を使って□ABCD と表し、「平行四辺形 ABCD」と読む。

例題 1 「平行四辺形では、2組の対辺はそれぞれ等しい」という定理を証明しなさい。

解き方 □ABCD で、 $AB \parallel DC$ 、 $AD \parallel BC$ を仮定として、 $AB=DC$ 、 $AD=BC$ を導く。

答 □ABCD において、対角線 BD を引く。

△ABD と △CDB において、

BD は共通 ……①

平行線の錯角は等しいから、

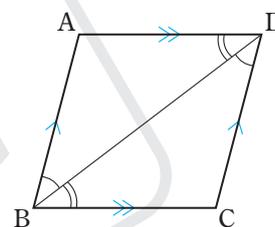
$AB \parallel DC$ より、 $\angle ABD = \angle CDB$ ……②

$AD \parallel BC$ より、 $\angle ADB = \angle CBD$ ……③

①、②、③より、1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいから、 $\triangle ABD \equiv \triangle CDB$

したがって、 $AB=DC$ 、 $AD=BC$

すなわち、平行四辺形では、2組の対辺はそれぞれ等しい。



参考 △ABD と △CDB において、②、③より、残りの角も等しいので、 $\angle A = \angle C$ がいえる。同じような方法で、 $\angle B = \angle D$ もいえるので、「平行四辺形では、2組の対角はそれぞれ等しい」ということがいえる。

確認問題 1 次の問いに答えなさい。

□(1) 「平行四辺形では、2つの対角線はそれぞれの中点で交わる」という定理を、**例題 1**の結果を利用して、次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。

【証明】 □ABCD の対角線の交点を O とする。

△OAB と △[]において、

例題 1の結果より、平行四辺形の対辺は等しいから、

$AB = []$ ……①

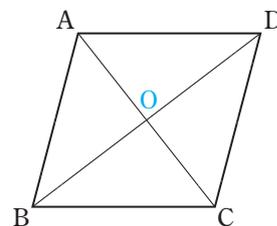
平行線の錯角は等しいから、[]//DC より、

$\angle OAB = \angle []$ ……② $\angle OBA = \angle []$ ……③

①、②、③より、[]がそれぞれ等しいから、 $\triangle OAB \equiv \triangle []$

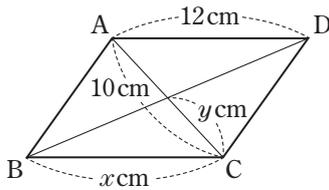
したがって、 $OA = []$ 、[] = OD

すなわち、平行四辺形では、2つの対角線はそれぞれの中点で交わる。

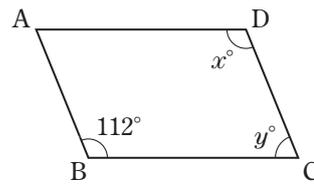


(2) 次の図の□ABCDで、 x, y の値を求めなさい。

□①

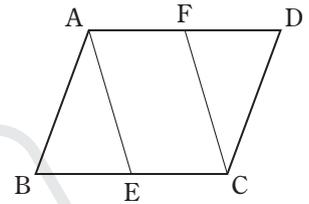


□②



学習2 平行四辺形の性質を利用した証明

例題2 右の図の□ABCDで、点E, Fはそれぞれ辺BC, AD上にあり、 $BE=DF$ である。このとき、 $\triangle ABE \cong \triangle CDF$ であることを証明しなさい。



解き方 平行四辺形の性質を利用して、等しい辺や角を見つける。

答 $\triangle ABE$ と $\triangle CDF$ において、

仮定から、 $BE=DF$ ……①

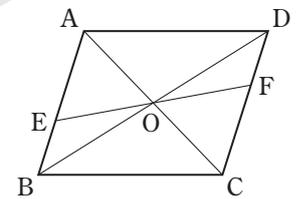
平行四辺形の対辺は等しいから、 $AB=CD$ ……②

平行四辺形の対角は等しいから、 $\angle ABE=\angle CDF$ ……③

①, ②, ③より、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから、 $\triangle ABE \cong \triangle CDF$

確認問題2 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図の□ABCDで、対角線の交点Oを通る直線と辺AB, CDとの交点をそれぞれE, Fとする。このとき、 $\triangle OBE \cong \triangle ODF$ であることを次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。



【証明】 $\triangle OBE$ と $\triangle ODF$ において、

平行四辺形の2つの対角線はそれぞれの[]で交わるから、

$OB=[]$ ……①

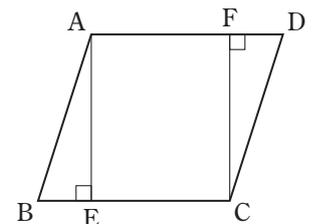
対頂角は等しいから、 $\angle BOE=\angle []$ ……②

平行線の錯角は等しいから、 $AB \parallel []$ より、

$\angle OBE=\angle []$ ……③

①, ②, ③より、[]がそれぞれ等しいから、 $\triangle OBE \cong \triangle ODF$

□(2) 右の図の□ABCDで、点E, Fはそれぞれ辺BC, AD上にある。 $AE \perp BC$, $CF \perp AD$ のとき、 $\triangle ABE \cong \triangle CDF$ であることを証明しなさい。



練習問題

1 [平行四辺形の性質①] 「平行四辺形では、2組の対角はそれぞれ等しい」という定理を次のように証明した。

□ [] をうめて証明を完成させなさい。

◀ 例題1

【証明】 □ABCD において、対角線 AC を引く。

平行線の [] は等しいから、

AB // DC より、 $\angle BAC = \angle []$ ……①

AD // [] より、 $\angle [] = \angle BCA$ ……②

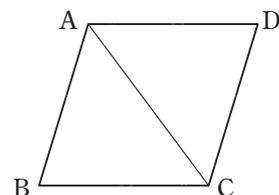
ここで、 $\angle BAD = \angle BAC + \angle []$,

$\angle BCD = \angle [] + \angle DCA$ であるから、

①, ②より、 $\angle BAD = \angle []$, つまり、 $\angle A = \angle C$ ……③

△ABC と △CDA で、①, ②より、三角形の残りの角も等しいから、 $\angle B = \angle []$ ……④

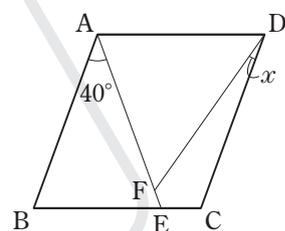
③, ④より、平行四辺形では、2組の対角はそれぞれ等しい。



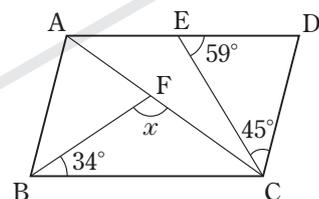
2 [平行四辺形の性質②] 次の問いに答えなさい。

◀ 例題1

□(1) 右の図の□ABCD で、AB=AE, AF=AD のとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



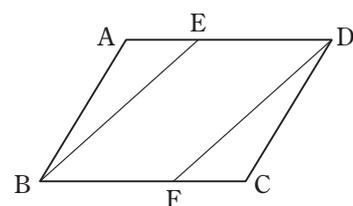
□(2) 右の図の□ABCD で、BA=BF のとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



3 [平行四辺形の性質を利用した証明①] 右の図の□ABCD で、点 E, F はそ

□れぞれ辺 AD, BC 上にある。 $\angle ABE = \angle CDF$ のとき、 $BE = DF$ であることを証明しなさい。

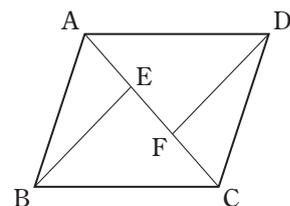
◀ 例題2



4 [平行四辺形の性質を利用した証明②] 右の図の□ABCD で、点 E, F は対角線

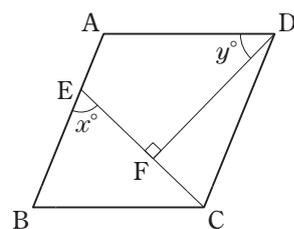
□AC 上にあり、 $AE = CF$ である。このとき、 $\triangle BEC \equiv \triangle DFA$ であることを証明しなさい。

◀ 例題2

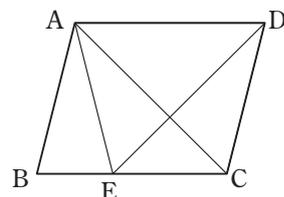


■ 応用問題 ■

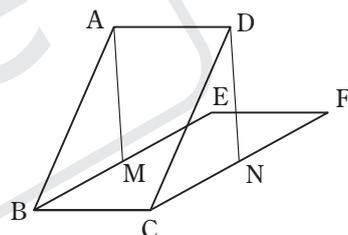
- 1 右の図の□ABCDで、 $CB=CE$ 、 $DF \perp EC$ である。 $\angle CEB = x^\circ$ 、 $\angle ADF = y^\circ$ と
□するとき、 y を x の式で表しなさい。



- 難 2 右の図の□ABCDで、点Eは辺BC上の点で、 $AB=AE$ である。このとき、
□ $\triangle AED \equiv \triangle DCA$ であることを証明しなさい。

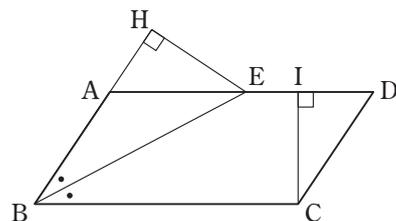


- 3 右の図の四角形ABCD、EBCFはともに平行四辺形であり、点M、Nはそ
□れぞれ辺EB、FCの中点である。このとき、 $\triangle ABM \equiv \triangle DCN$ であることを
証明しなさい。



- 4 $\angle B < 90^\circ$ である平行四辺形ABCDで、 $\angle B$ の二等分線と辺ADとの交点をEとし、点Eから直線BAに垂線EHを引く。また、点Cから辺ADに垂線CIを引く。このとき、次の問いに答えなさい。

□(1) $\triangle ABE$ は二等辺三角形であることを証明しなさい。



□(2) $\triangle AEH \equiv \triangle DCI$ であることを証明しなさい。

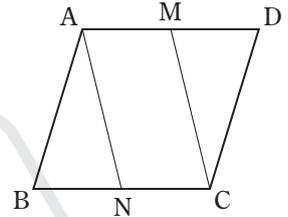
平行四辺形になるための条件

学習1 平行四辺形になることの証明

▶定理 四角形は、次のどれか1つが成り立てば、平行四辺形である。

- ① 2組の対辺がそれぞれ平行である。……定義
- ② 2組の対辺がそれぞれ等しい。
- ③ 2組の対角がそれぞれ等しい。
- ④ 2つの対角線がそれぞれの中点で交わる。
- ⑤ 1組の対辺が平行で等しい。

例題1 右の図の□ABCDで、点M、Nはそれぞれ辺AD、BCの中点である。このとき、四角形ANCMは平行四辺形であることを証明しなさい。



解き方 $AM \parallel NC$, $AM = NC$ を導き、上の⑤を用いる。

答 $AD \parallel BC$ より、 $AM \parallel NC$ ……①

点M、Nはそれぞれ辺AD、BCの中点であるから、

$$AM = \frac{1}{2} AD \quad \text{……②} \qquad NC = \frac{1}{2} BC \quad \text{……③}$$

平行四辺形の対辺は等しいから、

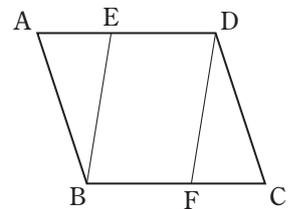
$$AD = BC \quad \text{……④}$$

②, ③, ④から、 $AM = NC$ ……⑤

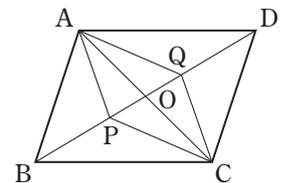
①, ⑤より、1組の対辺が平行で等しいから、四角形ANCMは平行四辺形である。

確認問題1 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図の□ABCDで、点E、Fはそれぞれ辺AD、BC上の点で、 $AE = CF$ である。このとき、四角形EBFDは平行四辺形であることを証明しなさい。



□(2) 右の図の□ABCDで、点Oは対角線の交点、点P、Qはそれぞれ線分OB、OD上の点である。 $BP = DQ$ のとき、四角形APCQは平行四辺形であることを次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。



【証明】 平行四辺形の2つの対角線はそれぞれの中点で交わるから、

$$OA = [\quad] \quad \text{……①} \qquad [\quad] = OD \quad \text{……②}$$

仮定から、 $BP = [\quad]$ ……③

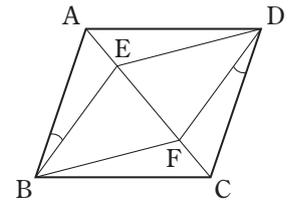
また、 $OP = OB - BP$ ……④ $OQ = [\quad] - [\quad]$ ……⑤

②, ③, ④, ⑤から、 $[\quad] = OQ$ ……⑥

①, ⑥より、[]から、四角形APCQは平行四辺形である。

学習2 合同を利用する証明

例題2 右の図の□ABCDで、対角線AC上に、 $\angle ABE = \angle CDF$ となるように点E, Fをとるとき、四角形EBFDは平行四辺形であることを証明しなさい。



解き方 三角形の合同を利用して、等しい辺や角の関係を導く。

答 $\triangle ABE$ と $\triangle CDF$ において、

平行四辺形の対辺は等しいから、 $AB = CD$ ……①

仮定から、 $\angle ABE = \angle CDF$ ……②

平行線の錯角は等しいから、 $AB \parallel DC$ より、 $\angle BAE = \angle DCF$ ……③

①, ②, ③より、1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいから、 $\triangle ABE \equiv \triangle CDF$

したがって、 $EB = DF$ ……④

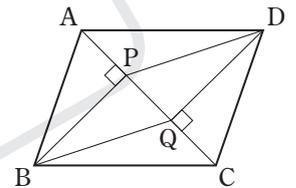
また、 $\angle BEF = \angle ABE + \angle BAE$, $\angle DFE = \angle CDF + \angle DCF$ ……⑤

よって、②, ③, ⑤から、 $\angle BEF = \angle DFE$ となり、錯角が等しいから、 $EB \parallel DF$ ……⑥

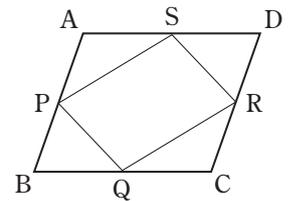
④, ⑥より、1組の対辺が平行で等しいから、四角形EBFDは平行四辺形である。

確認問題2 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図の□ABCDで、対角線AC上に、 $BP \perp AC$, $DQ \perp AC$ となる点P, Qをとるとき、四角形PBQDは平行四辺形であることを証明しなさい。



□(2) 右の図の□ABCDで、点P, Q, R, Sは各辺の中点である。このとき、四角形PQRSは平行四辺形であることを次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。



【証明】 $\triangle APS$ と $\triangle CRQ$ において、

点P, Rはそれぞれ辺AB, DCの中点であるから、 $AP = \frac{1}{2}$ [] ……① $CR = \frac{1}{2}$ DC ……②

平行四辺形の[]は等しいから、 $AB =$ [] ……③

①, ②, ③から、 $AP =$ [] ……④ 同様に、 $AS =$ [] ……⑤

平行四辺形の[]は等しいから、 $\angle PAS = \angle$ [] ……⑥

④, ⑤, ⑥より、[]がそれぞれ等しいから、 $\triangle APS \equiv \triangle CRQ$

したがって、[] = QR ……⑦

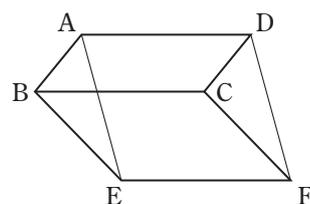
同様に、 $\triangle BPQ \equiv \triangle DRS$ であることから、 $PQ =$ [] ……⑧

⑦, ⑧より、[]から、四角形PQRSは平行四辺形である。

練習問題

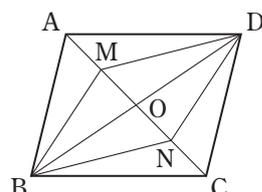
- 1 [平行四辺形になることの証明①] 右の図で、四角形 $ABCD$, $BEFC$ が平行四辺形であるとき、四角形 $AEFD$ は平行四辺形であることを証明しなさい。

↩ 例題1



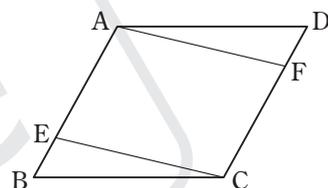
- 2 [平行四辺形になることの証明②] 右の図の $\square ABCD$ で、点 O は対角線の交点、点 M , N はそれぞれ線分 OA , OC の中点である。このとき、四角形 $MBND$ は平行四辺形であることを証明しなさい。

↩ 例題1



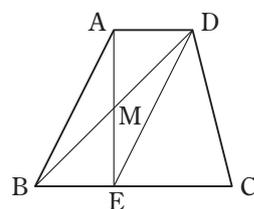
- 3 [平行四辺形になることの証明③] 右の図の $\square ABCD$ で、点 E , F はそれぞれ辺 AB , DC 上にあり、 $\angle BCE = \angle DAF$ である。このとき、四角形 $AECF$ は平行四辺形であることを証明しなさい。

↩ 例題1



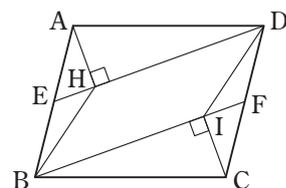
- 4 [合同を利用する証明①] 右の図は、 $AD \parallel BC$ の台形 $ABCD$ で、点 M は対角線 BD の中点、点 E は直線 AM と辺 BC との交点である。このとき、四角形 $ABED$ は平行四辺形であることを証明しなさい。

↩ 例題2



- 5 [合同を利用する証明②] 右の図で、四角形 $ABCD$, $EBFD$ は平行四辺形である。点 A , C から辺 ED , FB にそれぞれ垂線 AH , CI を引くとき、四角形 $HBID$ は平行四辺形であることを証明しなさい。

↩ 例題2



■ 応用問題 ■

1 次のア～クのうちで、四角形 ABCD がつねに平行四辺形になるものをすべて選び、記号で答えなさい。ただし、

O は対角線の交点とする。

ア $AB \parallel DC, AB = DC$

イ $AD \parallel BC, AB = DC$

ウ $\angle A = \angle C, \angle B = \angle D$

エ $\angle A = \angle B, \angle C = \angle D$

オ $OA = OB, OC = OD$

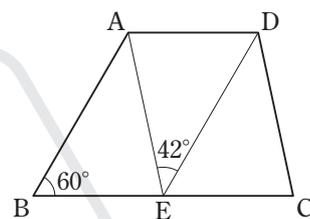
カ $OA = OC, AD \parallel BC$

キ $AC = BD, AC \perp BD$

ク $\angle A + \angle B = \angle B + \angle C = 180^\circ$

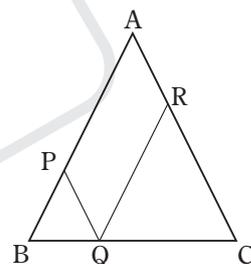
2 右の図の四角形 ABCD は、 $AD \parallel BC$ の台形で、点 E は辺 BC の中点である。

$AB \parallel DE, \angle B = 60^\circ, \angle AED = 42^\circ$ のとき、 $\angle DCE$ の大きさを求めなさい。



3 右の図の $\triangle ABC$ は $AB = AC$ の二等辺三角形で、点 P, Q, R はそれぞれ辺 AB, BC, AC 上にあり、 $AR = BP, AC \parallel PQ$ である。このとき、次の問いに答えなさい。

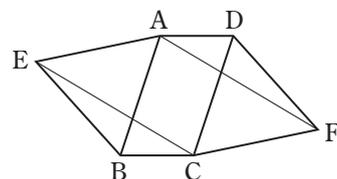
(1) 四角形 APQR は平行四辺形であることを証明しなさい。



(2) $PB = 4 \text{ cm}, RC = 8 \text{ cm}$ のとき、四角形 APQR の周りの長さを求めなさい。

難 4 右の図で、四角形 ABCD は平行四辺形、 $\triangle ABE, \triangle CDF$ は正三角形である

とき、四角形 AECF は平行四辺形であることを証明しなさい。



特別な平行四辺形

学習1 特別な平行四辺形

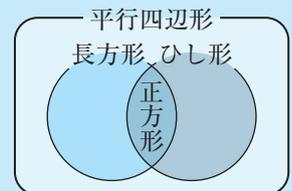
▶定義 4つの角が等しい四角形を長方形という。

定義 4つの辺が等しい四角形をひし形という。

定義 4つの角が等しく、4つの辺が等しい四角形を正方形という。

▶長方形、ひし形、正方形は、どれも平行四辺形であり、正方形は、長方形とひし形の両方の性質をもつ。

- ▶対角線の性質
- ① 長方形の対角線は長さが等しい。
 - ② ひし形の対角線は垂直に交わる。
 - ③ 正方形の対角線は長さが等しく、垂直に交わる。



例題1 「長方形の対角線は長さが等しい」ことを証明しなさい。

解き方 長方形は平行四辺形の性質をもつことに着目し、三角形の合同を利用して証明する。

答 長方形 ABCD で、対角線 AC, BD を引く。

$\triangle ABC$ と $\triangle DCB$ において、

長方形の対辺は等しいから、 $AB=DC$ ……①

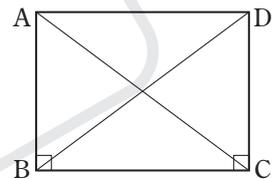
また、 BC は共通 ……②

仮定から、 $\angle ABC=\angle DCB$ ……③

①, ②, ③より、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから、

$$\triangle ABC \equiv \triangle DCB$$

したがって、 $AC=DB$ すなわち、長方形の対角線は長さが等しい。



確認問題1 次の問いに答えなさい。

□(1) 「ひし形の対角線は垂直に交わる」ことを次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。

【証明】 ひし形 ABCD で、対角線の交点を O とする。

$\triangle OAB$ と $\triangle []$ において、

仮定から、 $[]=AD$ ……①

また、 OA は共通 ……②

ひし形の2つの対角線はそれぞれの中点で交わるから、

$$OB=[] \text{ ……③}$$

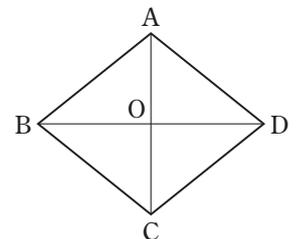
①, ②, ③より、 $[]$ がそれぞれ等しいから、

$$\triangle OAB \equiv \triangle []$$

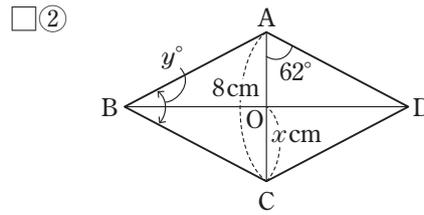
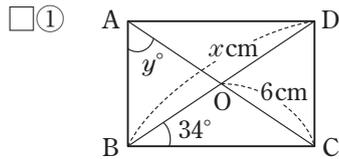
したがって、 $\angle AOB=\angle []$

点 B, O, D は一直線上にあるから、 $\angle AOB=\angle [] = []^\circ$

すなわち、ひし形の対角線は垂直に交わる。



(2) 次の①, ②の四角形 ABCD はそれぞれ長方形, ひし形である。 x, y の値を求めなさい。



学習2 特別な平行四辺形になるための条件

- ▶ 「1つの角が直角である」か「対角線の長さが等しい」のどちらかの条件を加えると、平行四辺形は**長方形**になる。
- ▶ 「となり合う辺が等しい」か「対角線が垂直に交わる」のどちらかの条件を加えると、平行四辺形は**ひし形**になる。
- ▶ 長方形でもあり、ひし形でもある平行四辺形は**正方形**になる。

例題2 「1つの角が直角である平行四辺形は長方形である」ことを証明しなさい。

解き方 平行四辺形の2組の対角はそれぞれ等しいことと、内角の和が 360° であることに着目する。

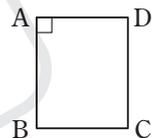
答 右の図の□ABCDで、 $\angle A = 90^\circ$ とすると、平行四辺形の対角は等しいから、

$$\angle C = \angle A = 90^\circ$$

$$\text{よって、}\angle B = \angle D = (360^\circ - 90^\circ \times 2) \div 2 = 90^\circ \text{ より、}\angle A = \angle B = \angle C = \angle D$$

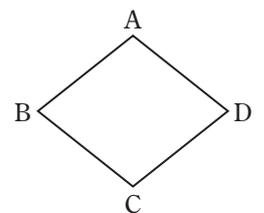
4つの角が等しいから、□ABCDは長方形である。

したがって、1つの角が直角である平行四辺形は長方形である。

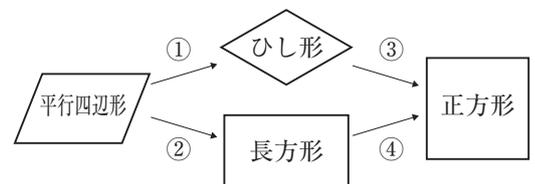


確認問題2 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図の□ABCDで、 $AB = AD$ であるとして、「となり合う辺が等しい平行四辺形はひし形である」ことを証明しなさい。



□(2) 右の図は、平行四辺形に条件を加えて特別な平行四辺形にする過程を示したものである。①~④にあてはまるものを、次のア~エの中からそれぞれ2つずつ選び、記号で答えなさい。



ア 1つの角が直角である。

イ 対角線の長さが等しい。

ウ となり合う辺が等しい。

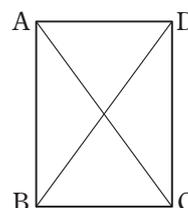
エ 対角線が垂直に交わる。

練習問題

- 1 **【特別な平行四辺形】** 平行四辺形, 長方形, ひし形, 正方形について, 次の表のそれぞれの性質がつねに成り立つ場合は○を入れなさい。 ◀ 例題1

性質 四角形	2組の対辺		4つの辺が 等しい	2組の対角 が等しい	4つの角が 等しい	対角線		
	平行	等しい				それぞれの 中点で交わる	等しい	垂直に交わる
平行四辺形								
長方形								
ひし形								
正方形								

- 2 **【特別な平行四辺形になるための条件①】** 右の図の□ABCDで, $AC=BD$ であるとして, 「対角線の長さが等しい平行四辺形は長方形である」ことを次のように証明した。



[] をうめて証明を完成させなさい。 ◀ 例題2

【証明】 △ABC と △DCB において,

仮定から, $AC=[]$ ……① また, [] は共通 ……②

平行四辺形の [] は等しいから, [] = DC ……③

①, ②, ③より, [] がそれぞれ等しいから, $\triangle ABC \cong \triangle DCB$

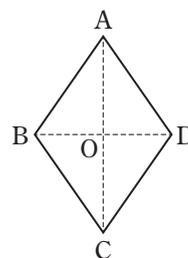
したがって, $\angle ABC = \angle []$ ……④

④と, 平行四辺形の2組の [] はそれぞれ等しいことから, $\angle DAB = \angle ABC = \angle BCD = \angle CDA$

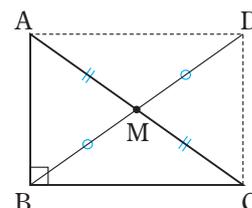
となり, [] が等しいから, □ABCD は長方形である。

すなわち, 対角線の長さが等しい平行四辺形は長方形である。

- 3 **【特別な平行四辺形になるための条件②】** 右の図の□ABCDで, $BD \perp AC$ であるとして, 「対角線が垂直に交わる平行四辺形はひし形である」ことを証明しなさい。 ◀ 例題2

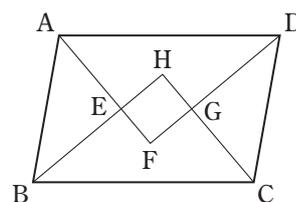


- 4 **【特別な平行四辺形になるための条件③】** $\angle B=90^\circ$ の直角三角形 ABC の斜辺 AC の中点を M とする。また, 線分 BM の延長線上に, $BM=DM$ となる点 D をとる。このとき, 四角形 ABCD は長方形であることを証明しなさい。 ◀ 例題2



■ 応用問題 ■

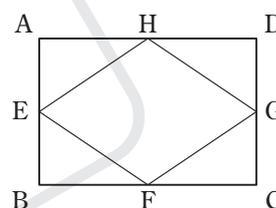
1 右の図で、点 E, F, G, H は $\square ABCD$ の 4 つの角それぞれの二等分線の交点である。このとき、次の問いに答えなさい。



難 \square (1) 四角形 EFGH は長方形であることを証明しなさい。

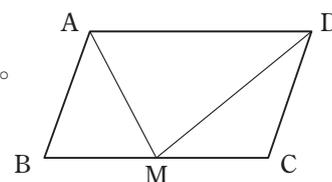
\square (2) $\square ABCD$ が長方形のとき、四角形 EFGH はどんな四角形になりますか。

2 長方形 ABCD の各辺の中点を右の図のように、E, F, G, H とするとき、四角形 $\square EFGH$ はひし形であることを証明しなさい。



3 $\square ABCD$ の辺 BC の中点を M とする。このとき、次の問いに答えなさい。

\square (1) $\angle AMB = \angle DMC$ ならば、この平行四辺形は長方形であることを証明しなさい。



\square (2) この平行四辺形がひし形で、 $\angle ABC = 60^\circ$ のとき、 $\triangle AMD$ はどんな三角形ですか。

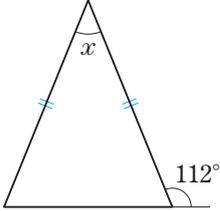
5 章のまとめ

1 二等辺三角形の性質

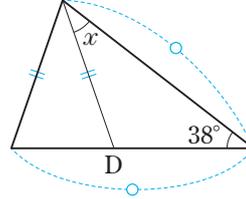
▶教科書 P.149~151

次の図で、同じ印をつけた線分の長さは等しいとして、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

□(1)



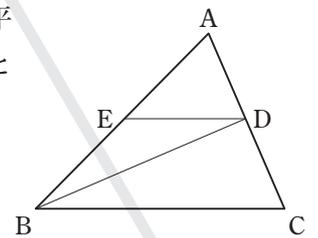
□(2)



2 2つの角が等しい三角形

▶教科書 P.153~154

□ 右の図で、 $\triangle ABC$ の $\angle B$ の二等分線と辺 AC との交点を D 、点 D を通り、辺 BC に平行な直線と辺 AB との交点を E とする。このとき、 $\triangle EBD$ が二等辺三角形であることを次のように証明した。[]をうめて証明を完成させなさい。



【証明】 直線 BD は $\angle B$ の二等分線であるから、

$$\angle EBD = \angle [\quad] \quad \cdots \cdots \textcircled{1}$$

平行線の[]は等しいから、 $ED \parallel BC$ より、

$$\angle CBD = \angle EDB \quad \cdots \cdots \textcircled{2}$$

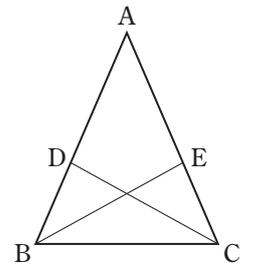
①, ②から、 $\angle EBD = \angle [\quad]$

[]が等しいから、 $\triangle EBD$ は二等辺三角形である。

3 二等辺三角形の性質と証明

▶教科書 P.154~156

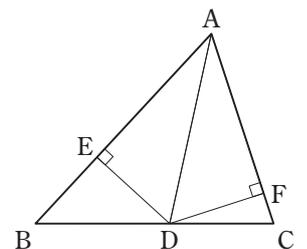
□ 右の図で、 $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形、点 D 、 E はそれぞれ辺 AB 、 AC 上の点である。 $\angle BDC = \angle CEB$ のとき、 $BD=CE$ であることを証明しなさい。



4 直角三角形の合同

▶教科書 P.158~160

□ 右の図で、点 D は $\triangle ABC$ の $\angle A$ の二等分線と辺 BC との交点、点 E 、 F はそれぞれ辺 AB 、 AC 上の点で、 $AB \perp DE$ 、 $AC \perp DF$ である。このとき、 $\triangle ADE \cong \triangle ADF$ であることを証明しなさい。



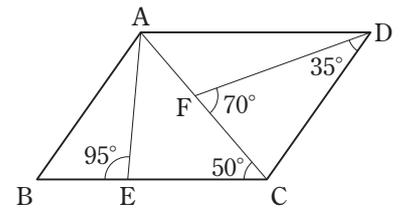
5 平行四辺形の性質

▶教科書 P.162~164

右の図の□ABCDで、次の角の大きさを求めなさい。

□(1) $\angle ADF$

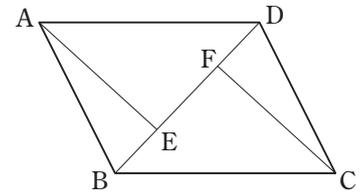
□(2) $\angle BAE$



6 平行四辺形の性質を利用した証明

▶教科書 P.164~165

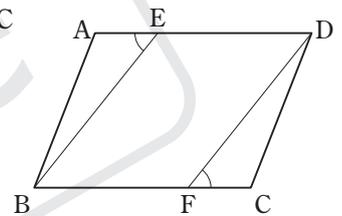
□ 右の図の□ABCDで、点E, Fは対角線BD上にあり、 $AE \parallel FC$ である。このとき、 $DE = BF$ であることを証明しなさい。



7 平行四辺形になるための条件

▶教科書 P.166~169

□ 右の図の□ABCDで、点E, Fはそれぞれ辺AD, BC上にあり、 $\angle AEB = \angle DFC$ である。このとき、四角形EBFDは平行四辺形であることを証明しなさい。



8 特別な平行四辺形

▶教科書 P.170~171

次のことがらについて、正しいければ○、正しくなければ×を書きなさい。

□(1) 正方形はひし形である。

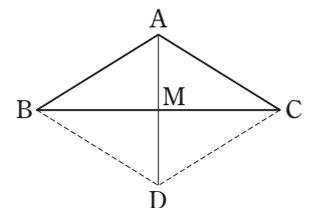
□(2) 長方形は正方形である。

□(3) 対角線の長さが等しい平行四辺形は長方形である。 □(4) 対角線が垂直に交わる四角形はひし形である。

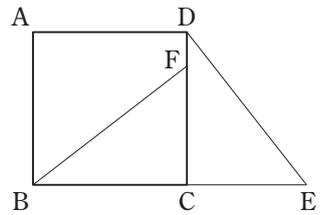
9 特別な平行四辺形になるための条件

▶教科書 P.172

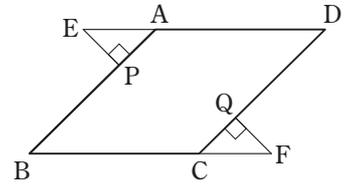
□ $AB = AC$ の二等辺三角形ABCの辺BCの中点をMとする。また、線分AMの延長線上に、 $AM = DM$ となる点Dをとる。このとき、四角形ABDCはひし形であることを証明しなさい。



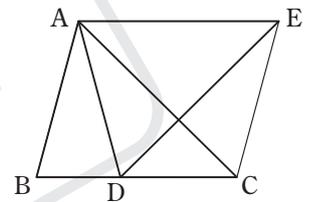
- 6 右の図で、四角形 ABCD は正方形、点 E は辺 BC の延長線上の点、点 F は辺 CD 上の点で、 $BF=DE$ である。 $BE=14\text{cm}$ 、 $DF=2\text{cm}$ のとき、正方形 ABCD の 1 辺の長さを求めなさい。 (5点)



- 7 右の図の $\square ABCD$ で、辺 DA、BC の延長線上にそれぞれ点 E、F を $AE=CF$ とする。点 E、F から辺 AB、CD にそれぞれ垂線 EP、FQ を引く。このとき、 $AP=CQ$ であることを証明しなさい。 (10点)



- 8 右の図で、 $\triangle ABC \cong \triangle DAE$ であり、点 D は辺 BC 上にある。このとき、四角形 ABCE は平行四辺形であることを証明しなさい。 (10点)



- 9 $\square ABCD$ に次の条件が加わるとき、四角形 ABCD は長方形、ひし形、正方形のうちのどれになりますか。ただし、O は対角線の交点とする。 (5点×4)

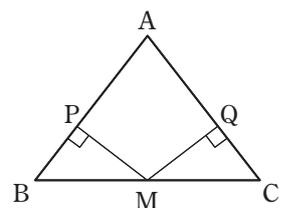
(1) $\angle ACB = \angle ACD$

(2) $OA = OB$

(3) $\angle A = \angle D$, $\angle BOC = 90^\circ$

(4) $\angle ACD + \angle BDC = 90^\circ$

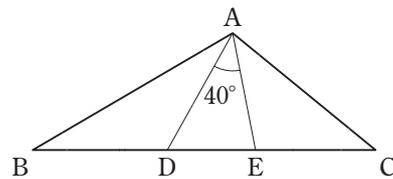
- 10 右の図は、 $AB=AC$ の二等辺三角形 ABC で、点 M は辺 BC の中点である。点 P、Q はそれぞれ辺 AB、AC 上にあり、 $AB \perp MP$ 、 $AC \perp MQ$ である。 $\angle A = 90^\circ$ のとき、四角形 APMQ はどんな四角形になりますか。 (10点)



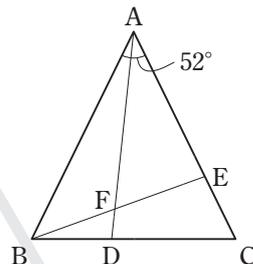
チャレンジ問題

1 次の問いに答えなさい。

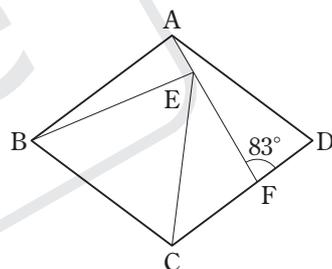
- (1) 右の図のような $\triangle ABC$ があり、点D、Eは辺BC上の点で、 $AD=BD$ 、 $AE=CE$ である。 $\angle DAE=40^\circ$ のとき、 $\angle BAC$ の大きさを求めなさい。



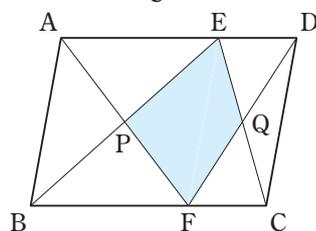
- (2) 右の図で、 $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形、点D、Eはそれぞれ辺BC、AC上の点で、Fは線分ADとBEとの交点である。 $\angle BAC=52^\circ$ 、 $\angle ADC=\angle AEB$ のとき、 $\angle AFE$ の大きさを求めなさい。



- (3) 右の図で、四角形ABCDはひし形、 $\triangle EBC$ は正三角形で、点Fは線分AEの延長と辺CDとの交点である。 $\angle EFD=83^\circ$ のとき、 $\angle ADF$ の大きさを求めなさい。

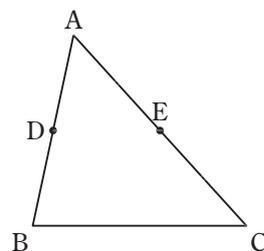


- 2 右の図の平行四辺形ABCDで、点Eは辺AD上の点、点Fは辺BC上の点で、 $AE:ED=BF:FC=2:1$ である。また、点Pは線分AFとBEとの交点、点Qは線分CEとDFとの交点である。 $\square ABCD$ の面積が 60cm^2 のとき、四角形EPFQの面積を求めなさい。



- 3 右の図のように、 $\triangle ABC$ の辺AB、ACの中点をそれぞれD、Eとする。DEの延長線上に、 $DE=EF$ となるように点Fをとって、四角形ADCFをつくるとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 四角形ADCFはどんな四角形になりますか。

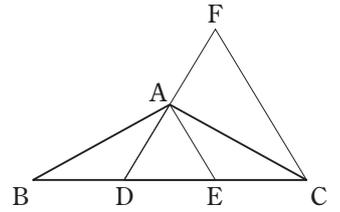


- (2) さらに、 $\triangle ABC$ に次のような条件を加えたとき、四角形ADCFはどんな四角形になりますか。

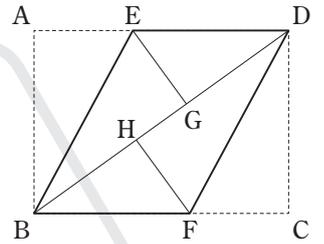
□① $\angle C=90^\circ$

□② $\angle A=\angle B$

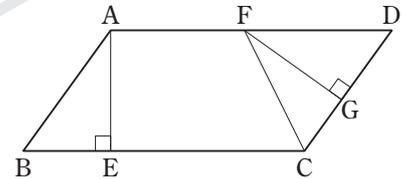
- 4 右の図で、 $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形で、辺 BC を 3 等分する点を、
 点 B に近い方から順に D, E とする。また、点 C を通り、線分 AE に平行な直線と DA の延長線との交点を F とする。このとき、 $\triangle FDC$ が二等辺三角形であることを証明しなさい。



- 5 右の図は、長方形の紙 $ABCD$ を、辺 AB, CD がそれぞれ対角線 BD と重なるように折り返したところを示したものである。このときにできた辺 AD, BC 上の折り目の端をそれぞれ E, F とし、点 A, C が対角線 BD と重なった点をそれぞれ G, H とする。このとき、四角形 $EBFD$ が平行四辺形であることを証明しなさい。



- 6 右の図で、四角形 $ABCD$ は平行四辺形、 E は点 A から辺 BC に引いた垂線と辺 BC との交点である。また、 F は $\angle BCD$ の二等分線と辺 AD との交点、 G は点 F から辺 CD に引いた垂線と辺 CD との交点である。このとき、次の問いに答えなさい。



- (1) $\triangle ABE \cong \triangle FDG$ であることを証明しなさい。

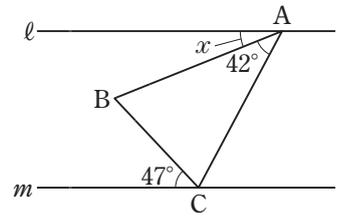
- (2) $AB=4\text{ cm}, BC=10\text{ cm}$ とする。四角形 $AECF$ の面積が四角形 $ABCD$ の面積の $\frac{2}{3}$ 倍となるとき、線分 BE の長さを求めなさい。

思考力 実践力 をのばす問題

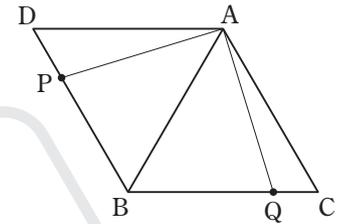
1 次の問いに答えなさい。

□(1) 右の図のように、 $AB=AC$ である二等辺三角形 ABC と、頂点 A, C をそれぞれ通る 2 本の平行な直線 l, m がある。このとき、 $\angle x$ の大きさは何度か。

〈鹿児島〉

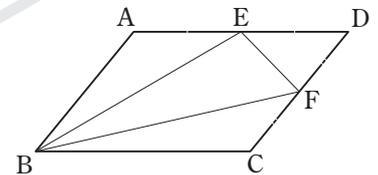


□(2) 右の図で、 $\triangle ABC$ と $\triangle ABD$ は、ともに同じ平面上にある正三角形で、頂点 C と頂点 D は一致しない。点 P は、辺 BD 上にある点で、頂点 B, D のいずれにも一致しない。点 Q は、辺 BC 上にある点で、頂点 B, C のいずれにも一致しない。頂点 A と点 P, A と点 Q をそれぞれ結ぶ。 $\angle PAQ=90^\circ, \angle DAP=a^\circ$ とするとき、 $\angle AQB$ の大きさを表す式を、次のア～エのうちから選び、記号で答えよ。〈東京〉

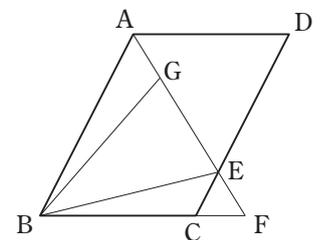


- ア $(75-a)$ 度 イ $(90-a)$ 度
ウ $(a+30)$ 度 エ $(a+60)$ 度

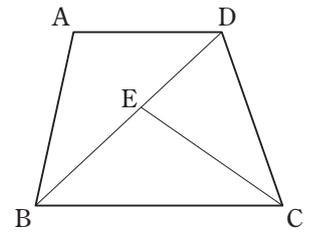
□(3) 右の図のような平行四辺形 $ABCD$ があり、辺 AD, CD の中点をそれぞれ E, F とします。このとき、 $\triangle EBF$ の面積は $\triangle DEF$ の面積の何倍になるか求めなさい。〈埼玉 24〉



2 右の図で、四角形 $ABCD$ は平行四辺形であり、 $\angle BAD$ の二等分線と辺 CD, BC を延長した直線との交点をそれぞれ E, F とする。また、点 G は線分 AF 上の点で、 $\angle ABG=\angle CBE$ である。このとき、 $\triangle ABG \cong \triangle FBE$ であることを証明しなさい。〈岐阜〉



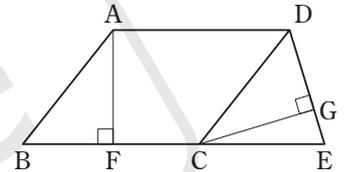
- 3** 右の図のように、 $AD \parallel BC$ の台形 $ABCD$ があり、 $\angle BCD = \angle BDC$ である。対角線 BD 上に、 $\angle DBA = \angle BCE$ となる点 E をとるとき、 $AB = EC$ であることを証明しなさい。〈新潟〉



- 4** 次の四角形のうち、必ず平行四辺形になる四角形はどれか。次のア～エからすべて選び、その記号を書きなさい。〈高知〉

- ア 4つの角がすべて直角である四角形
- イ 1組の対辺が平行であり、もう1組の対辺の長さが等しい四角形
- ウ 対角線が垂直に交わる四角形
- エ 対角線がそれぞれの中点で交わる四角形

- 5** 右の図において、四角形 $ABCD$ は内角 $\angle ABC$ が鋭角の平行四辺形である。 $\triangle EDC$ は $ED = EC$ の二等辺三角形であり、 E は直線 BC 上にある。 F は、 A から辺 BC にひいた垂線と辺 BC との交点である。 G は、 C から辺 ED にひいた垂線と辺 ED との交点である。次の問いに答えなさい。〈大阪〉



- (1) $\triangle ABF \cong \triangle CDG$ であることを証明しなさい。

- (2) 四角形 $ABCD$ の面積を $a \text{ cm}^2$ 、四角形 $AFED$ の面積を $b \text{ cm}^2$ とするとき、 $\triangle CEG$ の面積を a, b を用いて表しなさい。

- 6** 右の図のように、平行四辺形 $ABCD$ の辺 AB, BC, CD, DA 上に4点 E, F, G, H 、 H をそれぞれとり、線分 EG と BH, DF との交点をそれぞれ I, J とします。 $AE = BF = CG = DH$ のとき、 $\triangle BEI \cong \triangle DGJ$ であることを証明しなさい。

〈埼玉 23〉

